

令和5年7月24日（月）、高校出前講座（北海道別海高等学校）を開催しました。

「生と性について学ぼう」（看護学第二講座 中村彩希子助教）をテーマに開講し、全校生徒257名にご参加いただきました。

参加した高校生からは「生命が誕生することは素晴らしいと感じた。」「自分と相手の身体の大切さがとてもよく分かり、自分の意思を持つことも大切だと思った。」「自分には無関係の話だと思っていたけど、もう大人の身体になっているんだと認識できたので、自分の行動に責任を持つと思った。」「どちらか一方が避妊をすれば良いのではなく、2人で避妊をしなければいけないことや、断る勇気も大切だと気付いた。」などの感想をいただきました。

この高校出前講座は、青少年の健康意識の向上や保健医療職への理解を深めていただくことを目的として、保健医療学部地域貢献推進センター主催により開催しております。

公開講座の様子

